

・三位一体後第四主日

泉のほとり

今月の詩編「第一編」

いかに幸いなことが

神に逆らう者の計らいに従って歩まず

罪ある者の道にとどまらず

傲慢な者と共に座らず

主の教えを愛し

その教えを辱も後も口ずさむ人。



偽預言者バルイエス

パウロとバルナバは、アンテイオキアの教会から派遣されて、福音宣教の旅に出ました。最初に訪れたのは地中海に浮かぶキプロス島です。そこはバルナバの生まれ故郷でした。

彼らは各地にあるユダヤ人の会堂を回って主イエスの福音を語りました。そのことが評判になり、それが地方総督セルギウス・パウルスのもとに届きますと、彼は興味を抱いて、二人を招いて話を聞くことにしたのです。ところが総督の配下に、バルイエスという名の偽預言者がいました。バルイエスとは「イエスの子」という意味です。彼はエリマ(魔術師)とも呼ばれていましたから、何か不思議なことをする力があつたのだらうと思います。総督が政治上のことで決断をする時には、いろいろな人の意見を参考にします。その中の一人にこのバルイエスもいたのです。

ところがこの男は、総督がパウロの言葉を聞くとうとすると、いろいろなことを言つてその邪魔をし、総督を信仰から遠ざけようとしてました。パウロは聖霊に満たされて彼をにらみつけ、彼に向かつて神さまの裁きを宣言しますと、たちまち彼の目がかすんで見えなくなり、誰か手を引いてくれる人を求めるようになりました。この出来事を見た総督は非常に驚き、主イエスを信じるようになったのです。

預言者は、神さまの言葉を語る人です。神の民は神さまの言葉を聞いて生きるのです。神の民にとって預言者は大切な存在です。そして預言者に必要なことは、神さまから遣わされていることです。神さまから遣わされていなければ、神さまの言葉を語ることはできないからです。

偽預言者は不思議なことをやってみせるので、この人も神さまから遣わされているように、周りの人が思い込むのです。でも主イエスはこういう偽預言者について、彼らは羊の皮をかぶつて近づいて来るけれども、中身は強欲な狼なので、よく注意しなさいと言つておられます。

よく名の知られた人が、占い師や霊能者と呼ばれる人の言葉に従つて、道を踏み外すことがあります。そういう弱さが、わたしたちにはあるので、普段は問題がないようでも、不幸が続いたりすると、こういう人たちの言葉に動かされたり、支配されたりしてしまふのです。

偽預言者を外見で見破ることはできません。よく、見なければ信じない、という人がいますが、わたしたちの口ほど騙されやすいものはないのです。そういう時には、その人が何をしようとしているかを考えることです。わたしたちに罪の悔い改めを与えて、神さまのもとへ連れ戻してくれる人なら、間違いないその人は預言者です。そうでなければ、どれほどよいことを言ってくれたり、してくれても、それは本物の預言者ではありません。

祈ることをやめません

愛する主よ、

心がひどく動揺し、騒いでいても、

そこには慰められる思いもあります。

たぶんあなたは、

わたしが感じたり、味わったり、

理解もできない仕方です、

わたしの内で働いておられるのでしよう。

あなたに集中できず、

心が落ち着かず、乱れています。

あなたがここにおられず、

見捨てられたように感じています。

でも信仰によって、

あなたにすがりつきます。

あなたの聖霊は、

わたしの思いや心よりさらに深く、

さらに奥まで達しておられ、

またその働きの初めは、

気づかないくらい密やかであると

信じます。

ですから主よ、諦めもしません。

祈ることもやめないと、約束します。

たとえ、すべてが無駄で、無意味で、

時間と労力の浪費かのように見えても、

あなたの愛を感じられないときも、

あなたを愛していること、

そして絶望感に襲われがちでも、

あなたに希望を置いておくことを

知ってください。

こうしたことが、

わたしよりはるかに深く苦しんでいる

世界の幾百万の人々と

連帯する経験となり、

わたしにとって、あなたと共なる、

またあなたのための、

小さな死でありますように。

平野克己 「祈りのともしび」より

ヘンリ・ナウエンの祈り

今日のお知らせ

○今日、古村牧師は、韓国ソウルのサラン教会日
本語礼拝部の礼拝で奉仕するために、出張です。

○第一礼拝後、教会学校と並行してロビーでのコー
ヒーサーピスが 있습니다。園舎二階のリズム室で
はどのような会が開かれ、礼拝で受けた恵みの分か
ち合いをします。

○第二礼拝後、ホールで讃美と報告の会をします。
お昼はお弁当です。

○古村牧師は明日から二八日(木)まで、ソウル説
教セミナーで講師を務めます。二九日(金)夜に
帰国します。そのセミナーには、菊池副牧師も明
日から参加し、同じく二九日に帰国します。

○七月二九日に行われる教会研修会の中込書と資料
が状差しに配られています。よく読んでご参加く
ださい。なお次週午後の教会員懇談会の初めの部
分で、研修会についての説明と質疑を行います。

○禁煙香音楽伝道師は、二四日、独立新生喜師教
会の特別音楽礼拝で奉仕をします。また、三十日
(土)に同仁キリスト教会で第三二回香篝の会の
コンサートがあります。お祈りください。

讃美歌21 409番

Sukunio michi o hiraita Iesu o
Ko Yuki (1896-1965), alt.

ECUMENICAL
Saburo Takata (1913-2000)

1 す くだ いのは みうち をり ひふ らいど たイエ スをりて
2 じ くだ いのは みうち をり ひふ らいど たイエ スをりて
3 お わ りの とつき がせ まどる に かつ われ

い し ず え と し て は は じ め ら れ
主 の あ な み た か み ぜ は は わ さ か わ い れ て も
世 に の な み た か み ぜ は は わ さ か わ い れ て も

す く の わ ゴ を う け つ い で き た
み く と い の わ ゴ を う け つ い で き た
み く と い の わ ゴ を う け つ い で き た

主 の き よ う か か い は た た だ ひ と と つ つ
主 の き よ う か か い は た た だ ひ と と つ つ
主 の き よ う か か い は た た だ ひ と と つ つ

7775D

聖書の会へどうぞ

6月27日(水)

●朝の聖言の会(10時)

「アジア州に住む者は皆」

使徒19章1〜10節

黄允湜 副牧師

●聖書の夕べ(19時)

「ダビデとゴリアト」

サムエル記17章41〜50節

宮間彰広 兄

次週礼拝

●第1礼拝(午前9時30分)

讃美歌讃21 205番 小さい羊が

説教「自分の行いに頼らず」

聖書ガラテヤ5章2〜12節

説教者 吉村和雄 牧師

●第2礼拝(午前11時10分)

讃美歌71番 252番

詩篇第28編

説教「罪を赦す方を前にして」

聖書マタイ9章1〜8節

説教者 黄允湜 副牧師



第一礼拝 (午前9時30分)

讃美歌 讃21 127番

讃21 409番

説教 「ダビデの子イエス」

聖書 使徒言行録13章13節～25節(新約P238)

司式 山下 純一 兄

説教者・聖餐司式 黄 允湜 副牧師

前奏曲 「朝ごと主に祈る」 M.ウ'アン・デル・カマデン

○ 讃美歌21 127番

1. みめぐみあふれる 主をほめたたえよ
みわざを忘れず さんびををささげよ
主にもとめるとき 主は答えられる
なぐさめをもって
2. もとめる人には 主は耳かたむけ
おそれる人には み守り与える
主をおおぐ人は 苦難の中にも
喜びを歌う
3. 味わい見つめよ 主の深い恵み
とこしえの代まで 変わらぬあわれみ
みもとに身をよせ おそれる人には
欠けるものはない アーメン

○ オルガンによる讃美

「Ⅱ169 み神のみ前に」 D.ケッ

○ 讃美歌21 409番(3面に楽譜があります)

1. すくいの道を 聞いたイエスを
いしずえとして はじめられ
救いのわざを 受けついできた
主の教会は ただ一つ
2. 時代はうつり 風土はかわり
主にある民は 分かれても
みことばをのべ ともにパンをさく
主の教会は ただ一つ
3. おわりのときが せまるにつれて
世のなみかぜは さわいでも
み国をもとめ 主を待ちのぞむ
主の教会は ただ一つ アーメン

聖餐曲 「野のユリに」 E. マグドレー

後奏曲 「協奏曲」 J.S.バ'ッハ

第二礼拝 (午前11時10分)

讃美歌 195番 239番

詩篇 第1編(旧約P835)

説教 「悔い改めの洗礼を」

聖書 マルコ1章1節～8節(新約P61)

司式 山下 純一 兄 聖餐司式 黄 允湜 副牧師

説教者 菊池 美穂子 副牧師

前奏曲 「力強き栄光の王なる主をたたえよ」 J.S.バ'ッハ

○ 讃美歌 195番

○ オルガンによる讃美

「Ⅱ169 み神のみ前に」 D.ケッ

○ 聖歌隊による讃美

- 「主は歌わせたもう」 M.シャープ
心に一つメロディー 主が与えられた
「恐れることはない、私が共にいる」
心の痛みに 主がふれてくださるまで
歌はかかれていた だが私にまた
新たな歌が ほめ歌がひびいた
主イエスわが主よ歌与え 導き共に歩まれる
主の愛の豊かさは 安らぎ与え
御顔のほほえみ 力をくださる
主イエスわが主よ 御名をたたえます
主イエスわが主は 歌与え 導き共に歩まれる
深い水の底にも 険しい道ゆく時も共におられる
約束我ら信じ 歩もうどこまでも
主イエスわが主よ 御名をたたえます
主イエスわが主よ
ゆく道を導き うたを与え歩ませたまえ

○ 讃美歌 239番

聖餐曲 「キリエ、聖霊なる神」 J.S.バ'ッハ

後奏曲 「協奏曲」 J.S.バ'ッハ